

『 (事業所名) 』工賃向上計画

(令和6年4月1日作成)

I 事業所の概要			
事業所名	〇〇〇〇		
事業所種別	就労継続支援B型	定員	20名
管理者	茨城太郎	担当者	常陸花子
開設年月	令和4年5月	新体系移行年月日	
所在地等	(〒 3〇〇 - 〇〇〇〇) 住所 〇〇市〇〇1-1-2 電話 029*-*-*-*** FAX 029*-*-*-*** e-mail *****@*****.jp URL www.*****.jp		
設置主体	社会福祉法人〇〇〇〇会		
運営主体	同上		
開設目的(理念)	利用者それぞれの意向や個性を尊重し、地域において自立した生活を営むことができるよう支援する。		
運営方針	地域との連携を重視し、事業の充実強化を図り、工賃向上による利用者の経済的自立を目指す。		
利用者の障害程度 (手帳の保有状況) (令和6年4月1日現在)	身障	1級: 名 2級: 名 3級: 名 4級~: 名	
	知的	OA: 名 A: 4名 B: 5名 C: 9名	
	精神	1級: 名 2級: 2名 3級: 名	
	その他	名 (診断書等による者)	
利用者の男女の別	男性 11名 (平均年齢 32.4歳) / 女性 9名 (平均年齢 29.8歳)		
工賃向上計画 対象以外の実施事業	就労移行支援、生活介護、自立訓練(生活訓練)		
工賃の決定・支払方法	工賃の決定: 作業ごとに時給があり、日当・施設外就労参加手当を組み合わせで決定する。 前月初日から末日までの作業に係る工賃を、当月5日に支給する。		

II 作業の内容		
No.	作業名	内容(簡潔に説明)
①	パン・焼き菓子の製造・販売	食パン・惣菜パン・ラスク・クッキー等を製造し、市役所等出張販売
②	部品組立作業	(株)〇〇工場からの下請
③	清掃作業	公園や公共施設の清掃
④		
⑤		

Ⅲ 目標工賃の設定					
項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		実績額 (現状)	目標額	目標額	目標額
A 目標工賃(円)	月額 (E/H/I)	17,361	18,519	19,387	19,676
	時給(任意)				
B 年間総収入(円)		5,000,000	5,300,000	5,500,000	5,600,000
C 年間総原価(工賃除く)(円)		2,000,000	2,100,000	2,150,000	2,200,000
D 工賃支払前収支(円) (B-C)		3,000,000	3,200,000	3,350,000	3,400,000
E 年間工賃支払総額(円)		3,000,000	3,200,000	3,350,000	3,400,000
F 年間延べ利用人数		2,880	2,880	2,880	2,880
G 年間開所日数		200	200	200	200
H 平均利用者数(F/G)		14.4	14.4	14.4	14.4
I 年間開所月数		12	12	12	12

※目標工賃は、必ず月額を記載してください。

※各年度の目標工賃額は、前年度以上の額としてください。

Ⅳ 目標達成に向けた取組

(1) 事業所全体

① 工賃向上を可能とする基本的前提

部品組立作業及び清掃作業は、原価があまりかからない分、収益率が高いが、受注量の大幅増や単価アップが見込めない状況であることから、パン・焼き菓子の収益を上げることが、工賃向上の前提となる。

② 取組の基本方針と具体的方策

基本方針	パン・焼き菓子の製造販売の強化により収益を上げ、目標工賃の達成を目指す。 組立作業・清掃作業は、現状の受注量を維持できるよう努める。 農作業などの新規事業検討のためのワーキンググループを立ち上げる。
具体的な取組方針	専門家の助言を受け、パン・焼き菓子の品質向上・工程改善・イメージアップを図る。 出張販売以外にも販路を開拓する。 リスク管理に関するマネジメント方策を構築する。

③ ②の基本方針に関する現状と課題

経営的視点	パン・焼き菓子は、出張販売時に完売が続いているが、需要を予測し、さらなる利益につなげる。また、決まった受入企業のみで販売しており、生産能力に余裕があるにもかかわらず、新たな顧客創出に結びついていないため、新たな販路を開拓する必要がある。
福祉的視点	生活習慣の形成及びコミュニケーション技術の向上について、達成感を得ながらステップアップできるような手法をさらに取り入れる。

⑤ 現段階で考えられる改善の方策と、行政・福祉団体・企業・住民等との連携

パン・焼き菓子については、人気のパン等の傾向分析、包装デザインの刷新、自家栽培果実の活用などを行い、新たな定番・人気商品の開発に取り組む。行政や企業が主体となって行うイベント等への出店など、新たな販路の開拓にも努める。
また、共同受発注センターを活用し、新規事業の受注の機会も増やしていく。

(2) 作業別の取組方針 - ①

作業名①	パン・焼き菓子の製造・販売
取組方針	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 強化 現状維持 縮小 撤退 </div>
理由	<p>現在行っている出張販売でもコンスタントに売上を確保しており、さらなる品質向上に努め、新たな販路を確保することで、顧客の創出が図ることができる。</p> <hr/> <p>【経営環境分析】 内部環境(強み・弱み)、外部環境(機会・脅威)を整理</p> <p>[強み]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業に熟練した職員・利用者が多い。 ・現行の人員・設備のままだでも、約3割増の増産が可能。 <p>[弱み]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少ない職員で、販路開拓や商品輸送等に対応することが難しい。 ・コスト管理やリスク管理(法令遵守, トラブル対応等)のノウハウが十分でない。 <p>[機会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元スーパーへの販売棚設置について交渉中。 ・出店イベントが増加している。 <p>[脅威]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要原料(小麦・バター等)の仕入れ価格が年々高騰している。 ・近隣のパン店との競合。
目標	<p>ブランドイメージの創出による商品の差別化、販路開拓による機会拡大、地域に向けた情報発信を通じて新たな顧客を創出する。 納期管理・品質管理・徹底して顧客の信頼を確保する。</p>
具体的な目標達成策	<p>①収入面について(商品開発・価格設定・販路拡大・宣伝広告等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家栽培果実の使用など付加価値向上と包装を改善してブランド感を高め、価格を上げても売れる商品を開発。 ・地域情報が豊富なミニコミ誌やブログを活用し、口コミ効果による顧客増を図る。 <p>②支出面について(仕入れ、業務改善、コスト低減等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕入れ先の見直しや販売ロスの管理をして、原価を下げる。 ・利用者の状況に応じて分業体制を見直すとともに、工程改善を徹底する。 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統一ユニフォームで職員と利用者の連帯感を高め、モチベーションを向上させる。 ・納期管理、品質管理、リスク管理について、職員が分担して研修等に参加する。

(2) 作業別の取組方針 - ②

作業名②	部品組立作業
取組方針	強化 現状維持 縮小 撤退
理由	<p>この部品組立作業については比較的安定して受注が続いているものの、受注を増やすことは難しい。また、単価が低い作業もあるため、発注者に対して単価交渉を行うことや、受注業務の選別を行う必要がある。</p> <p>【経営環境分析】 内部環境(強み・弱み)、外部環境(機会・脅威)を整理</p> <p>[強み]</p> <ul style="list-style-type: none">・天候に左右されず安全に作業できることと、多くの利用者が作業を行える。・長時間の手作業を得意とする利用者が多い。 <p>[弱み]</p> <ul style="list-style-type: none">・利用者の作業時間に制約があるため、受注量の大きな増減や、納期の変動があると、職員の負担となってしまう。・品質チェックに利用者に対応できない。 <p>[機会]</p> <ul style="list-style-type: none">・当該部品を使った商品の安定需要が見込めるため、当面は受注を確保できる。・利用者の適性等について、企業側の理解がある。 <p>[脅威]</p> <ul style="list-style-type: none">・製品のバージョンアップやモデルチェンジに対応した作業環境の整備。
目標	大幅な受注増は見込めないが、単価交渉を行うことや効率化による作業時間短縮と経費節減を図り、収益性を高める。
具体的な目標達成策	<p>①収入面について(商品開発・価格設定・販路拡大・宣伝広告等)</p> <ul style="list-style-type: none">・作業工程改善のため、利用者を交えた検討会を定期的を実施し、単位時間あたりの作業単価を上げていく。 <p>②支出面について(仕入れ、業務改善、コスト低減等)</p> <ul style="list-style-type: none">・節電や道具の整理、作業動線の短縮など、経費節減に常に取組む。 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none">・納期管理と品質管理を徹底し、発注元企業との信頼関係を高める。

(2) 作業別の取組方針 - ③

作業名③	清掃作業
取組方針	強化 現状維持 縮小 撤退
理由	<p>公園、広場、廃校敷地等について、ゴミ広い、除草、落葉掃き等、比較的簡単な清掃作業を受託。他の福祉施設やシルバー人材センター等にも広く発注されているため、大幅な受注増は見込めない。</p> <p>季節的にも偏りがあるため、定期的な作業受注は見込めないが、原価があまりかからず収益性が高いことから、他の作業スケジュールと調整の上、可能な限り受注する。</p> <p>【経営環境分析】 内部環境(強み・弱み)、外部環境(機会・脅威)を整理</p> <p>[強み]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根気と丁寧さが求められる作業を得意とする利用者が多い。 <p>[弱み]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高木剪定や害虫駆除等、専門的な作業には対応できない。 ・一部の利用者は作業に関われない。 <p>[機会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の調達制度の改正により、発注を受けやすくなっている。 ・地域の方々と接する良い機会となっている。 <p>[脅威]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のシルバー人材センターとの均衡。
目標	<p>大幅な受注増は見込めないが、収益性が高く、地域の方々に事業所の取組を知っていただく良い機会となっていることから、現状の受注量確保に努める。</p>
具体的な目標達成策	<p>①収入面について(商品開発・価格設定・販路拡大・宣伝広告等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値下げ競争で受注を確保しようとする競合施設同士で収益を減らすことになりかねないため、施設間連携を図り、作業効率向上によって受注を増やす方法を検討する。 <p>②支出面について(仕入れ、業務改善、コスト低減等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門機材・技術を導入することで受注増も見込まれるが、利用者が使用できるようになるまで訓練が必要となる。当面は現行の状態で作業を受注する。 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン・焼き菓子部門で使用しているロゴの入ったスタッフジャンパーを作成し、作業と合わせて事業所のイメージアップを図る。

(3) 新規事業又は大幅な規模拡大を行う作業の取組方針

※該当があれば記載してください。

作業名	農作業
取組方針	新規 大幅な規模拡大
製品・サービスの内容	パン・焼き菓子部門で活用できる果実や野菜栽培について検討する。 ブルーベリー等、難易度の高くない作物から取組み、専門家の指導を仰ぎながら、作業量、品質管理、コスト面で実現可能性を検証し、収益が見込まれる場合には、これら自家製野菜や果物を活用した商品でブランド力向上を図る。
対象顧客	・地域で交流のある農家の方や、共同受発注センターから紹介して貰う農業法人等
市場規模	・近隣の農家の方は高齢のため、耕作地を縮小している。作業の出来によっては、他の農家の方にも紹介して貰える。
販路	
競合と差別化	<p>[ライバルの状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家栽培の農産物を活用した加工品製造に取り組む事業所が増えてきた。 ・地産地消をセールスポイントとする商品もライバルと考えられる。 <p>[差別化の視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家栽培原料を用いた商品の訴求効果を活用。
設備投資 資金調達	事業所関係者から遊休農地の無償借用が可能。 設備等に必要な費用は今後精査が必要だが、当面取組む予定のブルーベリー栽培には高額な資金調達は要さない見込み。
収支と工賃	試行栽培中は収益が見込めないが、この経費負担で工賃が下がらないよう配慮。 ブルーベリー活用商品の開発に当たっては、収益の確保を重視し、工賃アップにつながる価格を設定する。価格設定が顧客にとって妥当と思われる金額を超える場合には、事業継続の有無を含めた再検証が必要となる。

V 取組の年次計画

令和6年度

- ・農産物生産の試行的取組の検証(さらなる拡大、現状維持、縮小、撤退)
- ・店舗設置・ネット販売等の検討

令和7年度

- ・農産物生産の本格稼働
- ・共同即売会への参加

令和8年度

- ・自家栽培農産物を使用するのパン・焼き菓子の製造